



イオン北海道からみなさまへ

地域のくらしを守る 社会インフラの一つとして

防災への取り組み



10月6日(日)に、
苫小牧市と
イオンモール苫小牧にて
津波避難訓練を
行いました。



9月5日(木)に、
本社にて
シェイクアウト&
避難訓練を
実施しました。



11月27日(水)に、
北海道エリア
総合地震防災
訓練を
実施しました。



防災拠点の 整備

「バルーンシェルター」とは、災害発生時に避難スペースとして利用できる緊急避難用テントです。有事の際は、テントを道内各地に移動して設置します。



ローリング ストック



イオンのプライベートブランド「トップバリュ」のローリングストック商品ラインアップ

イオン北海道は防災に向けた取り組みを行っています

イオン北海道は、地域のくらしを守る社会インフラの一つとして、大規模な自然災害に備え、防災に向けた取り組みを行っています。

当社は、有事の際に被害の拡大防止と早期の営業再開、お客さまや従業員の安全確認などの仕組みづくりや対応力を培い、地域のライフラインとしての役割を果たすべく、本社では年に1回以上の総合地震防災訓練を行っています。

店舗では、定期的に防災訓練を行っているほか、一部店舗においては災害時に備えて「バルーンシェルター」の配置や

「自家発電装置」を備えています。

また、災害が発生した場合の地域との協力体制構築のため、当社は北海道をはじめ、道内49の自治体や民間企業と防災協定を締結しており、災害時、支援物資の提供などを行っています。さらに、イオンでは、日常食を非常食として蓄える食糧備蓄の方法で、日常的に食べて買い足す習慣「ローリングストック」をお客さまに推奨しています。

当社は、これからも社会インフラとしての役割を果たすべく、防災に向けた取り組みを継続してまいります。



SDGsの取り組み



SDGs（持続可能な開発目標）とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標11、17の達成に貢献します。



イオン北海道株式会社

木を植えています
私たちはイオンです